フォイトターボ株式会社

会社説明

同社は1986年にグローバル企業の独フォイトグループが100％出資し設立したVoith Turbo社の日本法人です。当社は日系重工メーカーでは作り出せない技術力を保有しており、重工業界でも確固たる地位を確立しています。

【市場動向と強み】
■発電事業：現在は主に太平洋沿岸における各種プラントのオーバーホール案件が増加
■車両、鉄道事業：欧州市場で好調だったシティバス・観光バス向けサスペンション（連結バス用）が東京オリンピック需要で国内でも好調

【フォイトグループ概要】
独フォイトグループは、1867年設立の水車、製紙機械、動力伝達機械分野におけるグローバルＮｏ.1企業です。
グループでは年商約5,000億円、従業員は20,000人、世界252ヶ所の事業所、サービス拠点を展開しています。
独創的な技術力を誇り、11,000件以上の特許を保有。年間特許申請は400件を超えています。
一般的には知られていませんが、重工業界では非常に認知度が高く、最も信頼と実績を生み出している企業の1つです。日本ではIHIや富士電機との合弁会社も存在しいます。
【フォイトグループ事業分野】
■フォイトペーパー　＊国内合弁：IHI-フォイトペーパーテクノロジー
■フォイトターボ（産業機械、船舶、車両、鉄道）　＊国内100％フォイト資本
　※BTG事業部（紙パルプ）　https://www.btg-japan.com/
■フォイトハイドロ（水力発電）　*国内合弁：富士・フォイトハイドロ株式会社
■フォイトデジタルソリューションズ

【平均年齢】40代前半

【製品詳細】
■パワー・オイルガス向け製品
火力、原子力発電、化学、製油、製紙、製鉄プラント向けのガスタービン起動装置、ボイラー給水ポンプ、送風機、化学工場向けコンプレッサー、トルクコンバーター、ディーゼルエンジン用流体継手
■船舶向け製品
プロペラ推進装置、フィン、船体設計、スラスター、リニアジェット
■車両、鉄道向け製品
トラック、連結バス、鉄道向けのトランスミッション、エア・コンプレッサー、ねじりダンパー、サスペンション、燃費・排気ガスモーターサポートシステム等
■紙パルプ向け製品
パルプ濃度計、白色時計、分析機器、機械消耗品、デジタル関連

【顧客】
三菱重工、川崎重工、ＩＨＩ、王子製紙、日本製紙、大王製紙　等

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
発電、製油、製鉄などのプラント向け大型変速装置（ガスタービン起動装置等）の輸入販売、メンテナンス、パッケージ設計/製作

代表取締役
Managing. Director アヒム・ブルダー

設立年
1986年7月

資本金
38.0 百万円

従業員数
11 - 50人

URL
https://www.btg-japan.com/about

オフィス情報

メインオフィス
〒2100007
神奈川県 川崎市川崎区 駅前本町11-2
川崎フロンティアビル 4F